

©Takashi Imai



指揮
阪 哲朗



オルガン
勝山雅世

横浜定期演奏会

第
423
回

心震わす歓喜の歌とともに、
新しい年へ



ソプラノ
隠岐彩夏



カウターテナー
藤木大地



テノール
小堀勇介



バリトン
池内 響

合唱 東京音楽大学合唱団

3:00p.m., Saturday, 19th December, 2026
at Yokohama Minato Mirai Hall

Conductor: BAN Tetsuro Organ: KATSUYAMA Masayo
Soprano: OKI Ayaka Countertenor: FUJIKI Daichi
Tenor: KOBORI Yusuke Baritone: IKEUCHI Hibiki
Chorus: Tokyo College of Music

Johann Sebastian BACH: Wie schön leucht' uns der Morgenstern BWV739
Johann Sebastian BACH: Sheep May Safely Graze BWV.208-9
Johann Sebastian BACH: Toccata and Fugue in D-minor, BWV565
Ludwig van BEETHOVEN: Symphony No. 9 "Choral" in D minor, op.125

— program —

J.S. バッハ:

暁の星のいと美しきかな BWV739

羊は安らかに草を食み BWV208-9

トッカータとフーガ ニ短調 BWV565

(以上3曲オルガン独奏)

ベートーヴェン:

交響曲第9番

《合唱》

料金 (税込/全席指定)

S席 ¥10,000 A席 ¥9,000
B席 ¥7,500 C席 ¥6,000
P席 合唱団 Ys席 ¥4,000
(25歳以下)

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。
S席以外から選べます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※出演者、曲目等は変更される場合が
ございます。あらかじめご了承ください。

※障害者手帳をお持ちの方は割引がご
ざいますので、サービスセンターまで
お問い合わせください。

※車いすでご来場予定のお客は、当日の
スムーズなご案内のため、チケットご購入
後、ご購入席番を日本フィル・サービス
センターへご連絡ください。

YOKOHAMA SUBSCRIPTION CONCERT

2026 12月19日 土



横浜みなとみらいホール

15:00 開演 (14:10開場)

お申込み・
お問い合わせ

【日本フィル・サービスセンター】 TEL:03-5378-5911 (平日10時～17時)

日本フィル e チケット♪ (席を選んでお申込みできます) ▶▶▶ eticket.japanphil.or.jp

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/japanphil/>

ローソンチケット <https://l-tike.com> Lコード:36613

e+【イープラス】 <https://eplus.jp/>

横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 10:00～17:00 (休館日・保守点検日を除く)



託児サービス (事前申し込み制
有料)

【イベント託児® マザーズ】

☎0120-788-222 (平日10時～17時)

※締切は公演の1週間前

70周年記念特別定期演奏会

心震わす歡喜の歌とともに、新しい年へ。



一年の締めくくりにあふさわしい、ベートーヴェンの「交響曲第9番《合唱》」。日本フィルの伝統のひとつとして、多くのお客様に親しまれてきた“第九”は、単なる年末行事ではなく、希望と連帯を力強く歌い上げる、時代を超えるメッセージそのものです。

指揮を務めるのは、精緻かつ真摯な音楽づくりに定評のある阪哲朗。そして舞台を彩るソリストには、今まさに脚光を浴びる若き精鋭—— 隠岐彩夏（ソプラノ）、藤木大地（カウンターテナー）、小堀勇介（テノール）、池内響（バリトン）という綺羅星のような才能が一堂に会します。時代と心を超えて人々を繋ぐ、12月にしか味わえない特別な「歡喜の瞬間」を、どうぞお聴き逃しなく。日本フィルの濃密なサウンドに包まれながら、音楽とともに心洗われるひとときをお過ごしください。

YOKOHAMA SUBSCRIPTION CONCERT

©Takashi Imai

指揮 阪 哲朗



京都市立芸術大学作曲専修を卒業後に渡欧。ウィーン国立音楽大学指揮科在学中よりビール市立歌劇場専属指揮者を務める。これまでに、ブランデンブルク歌劇場専属第1指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場ならびにレーゲンスブルク歌劇場で音楽総監督を歴任。おもにドイツ、オーストリア、スイスなどで約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれて成功を収めている。ウィーン・フォルクスオーパーでは、同劇場のハイライトとも言うべき《こうもり》を指揮して好評を博した。オーストリアのレヒ音楽祭には毎年招かれている。日本国内においても、多くのオーケストラ公演やオペラ公演を指揮。全国共同制作オペラ・野村萬斎新演出《こうもり》、びわ湖ホール・中村敬一演出《ばらの騎士》、栗山昌良演出《死の都》、栗国淳演出《トゥーランドット》で成功を収めたことが記憶に新しい。一方、山形交響楽団とは2023年から演奏会形式オペラシリーズをスタートさせ、インターネットでの配信も行い、新たなファンを獲得している。

現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術監督。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授を務め、東京藝術大学や国立音楽大学より特別招聘教授に招かれるなど、後進の指導にも取り組んでいる。

1995年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。2024年芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞多数。

第九特別演奏会2026

料金 (税込) S ¥10,000 A ¥9,000 B ¥7,500 C ¥6,000 P 合唱団
Ys (25歳以下) ¥4,000 Gs (70歳以上) ¥6,000 (12/19 除く)

©Takashi Imai



【指揮】
阪 哲朗

◆12/19 日 15:00
横浜みなとみらいホール
〔第423回 横浜定期演奏会〕

◆12/20 日 14:00
サントリーホール

J.S. バッハ：暁の星のいと美しきかな BWV739
羊は安らかに草を食み BWV208-9
トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
(以上オルガン独奏)

ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》
ニ短調 op.125

指揮：阪 哲朗 オルガン：勝山雅世
ソプラノ：隠岐彩夏 カウンターテナー：藤木大地
テノール：小堀勇介 バリトン：池内 響
合唱：東京音楽大学合唱団 (12/19)
日本フィルハーモニー協会合唱団 (12/20)

©山本倫子



【指揮】
小林研一郎
〔桂冠名誉指揮者〕

◆12/23 日 19:00
東京芸術劇場 [第265回芸劇シリーズ]

◆12/26 日 14:00
横浜みなとみらいホール

◆12/27 日 14:00
サントリーホール

◆12/28 日 19:00
東京芸術劇場 [第266回芸劇シリーズ]

J.S. バッハ：前奏曲 ハ長調 BWV531
小フーガ ト短調 BWV578
トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
(以上オルガン独奏)

ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》
ニ短調 op.125

指揮：小林研一郎〔桂冠名誉指揮者〕 オルガン：石丸由佳
ソプラノ：小川葉奈 メゾソプラノ：山下牧子
テノール：笛田博昭 (12/23,26,27) / 錦織 健 (12/28)
バリトン：寺田功治
合唱：東京音楽大学合唱団 (12/23)
日本フィルハーモニー協会合唱団 (12/26,28)
武蔵野合唱団 (12/27)